

「ウィーン金貨ハーモニー」「プラチナウィーンコイン ハーモニー」

2017年上半期 世界販売量と日本販売量を発表

金貨:世界販売量は約 16.4 万オンス、日本販売量は約 17,000 オンス

プラチナコイン:世界販売量は約 6,700 オンス、日本販売量は約 4,000 オンス

オーストリア造幣局(局長:ゲルハルト・シュタールジツヒ、本部:オーストリア・ウィーン)は、2017年1月から6月の世界市場と日本市場における資産用地金型金貨「ウィーン金貨ハーモニー」*1 および「プラチナウィーンコイン ハーモニー」の販売量をまとめました。

<ウィーン金貨ハーモニー>

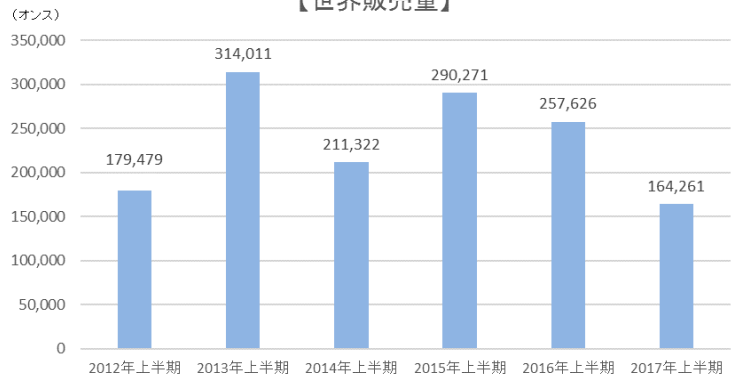
【世界市場】

約 164,261 オンス(前年同期比 約 36.2%減少)

2017年1月~6月の世界販売量は、重量で約 **164,261 オンス**となり、前年同期(2016年1月~6月)の257,626 オンスと比較して、約 36.2%の減少となりました。

今期は、米国の連邦準備制度理事会(FRB)による資産圧縮観測、欧州中央銀行(ECB)の金融引き締め観測により金価格の上値が抑えられた一方、地政学的リスクによる先行き不透明感が下支えとなり、金価格は値動きが乏しい展開となりました。そのため、ここ数年に比べてウィーン金貨ハーモニーの販売量が低く推移したと推測されます。(参照:参考1 表とグラフ)

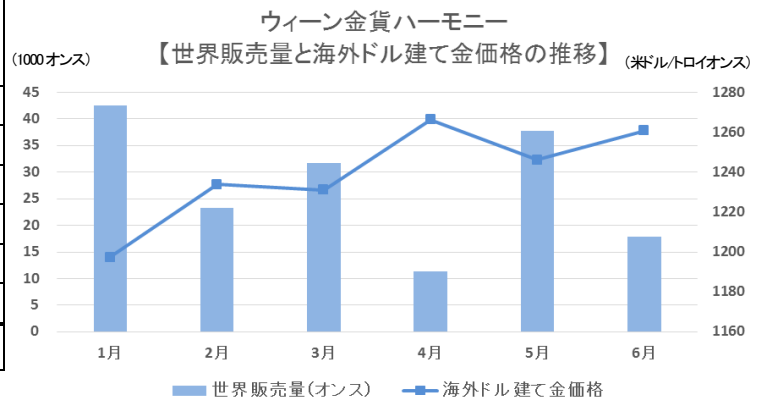
ウィーン金貨ハーモニー
【世界販売量】



*1…日本国内は1、1/2、1/4、1/10、20 オンス、世界市場は左に加えて 1/25 オンスも集計対象
(日本国内では一部販売店を除き 1/25 オンスの資産用地金型金貨としての販売はありません。)

■参考1:「ウィーン金貨ハーモニー」2017年1月~6月の世界販売量と海外ドル建て金価格(月平均価格)

2017年	世界販売量 (単位:1000オンス)	海外ドル建て 金価格 (米ドル/トロイオンス)
1月	42.6	1,197.40
2月	23.3	1,233.88
3月	31.7	1,231.00
4月	11.3	1,266.39
5月	37.7	1,246.09
6月	17.8	1,260.77
計	164.3	



※販売量、販売枚数の概数は10の位で四捨五入しているため、合計数や加算/減算の値に誤差が生じます。

【日本市場】

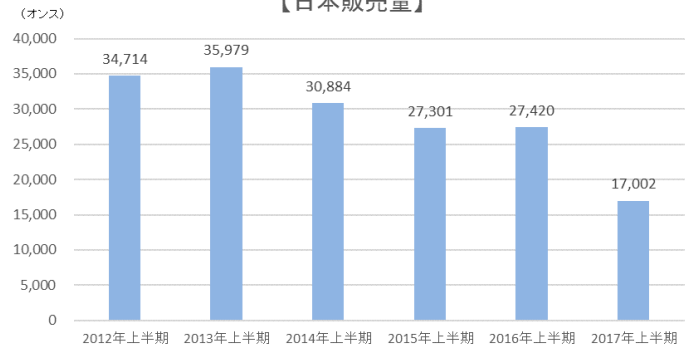
約 17,002 オンス(前年同期比 約 38.0%減少)

2017 年 1 月～6 月の日本販売量は、日本総代理店である田中貴金属工業によると^{※2}、重量では約 **17,002 オンス** で、前年同期(2016 年 1 月～6 月)の 27,420 オンスと比較して、約 38.0%の減少となりました。

ドル建て金価格は値動きが少ないながらも、1,173 ドル/oz から 1,300 ドル/oz 近くを推移しました。一方、円建て金価格はドル高により相殺され、更に緩やかな値動きとなりました。それに伴い、販売量も安定して推移したと推測されます。(参照:参考 2 表とグラフ)

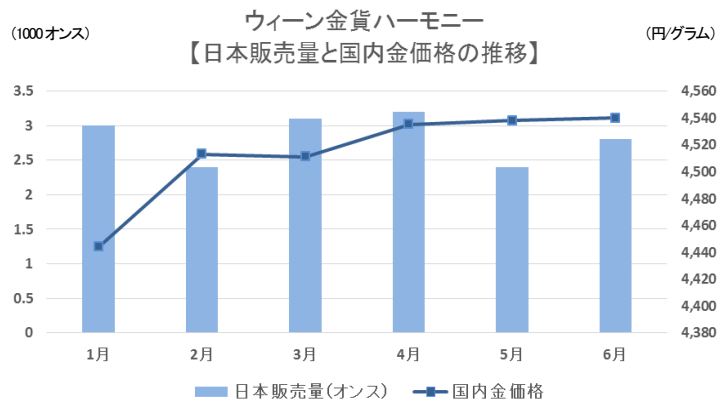
※2…田中貴金属工業の販売量には、買い取ったウィーン金貨ハーモニーの再販分も含まれます。

ウィーン金貨ハーモニー
【日本販売量】



■参考 2:「ウィーン金貨ハーモニー」2017 年 1 月～6 月の日本販売量と国内金小売価格(月平均価格)

2017 年	日本販売量 (単位: 1000 オンス)	国内金小売価格 (円/グラム、税抜小売価格)
1 月	3.0	4,444
2 月	2.4	4,513
3 月	3.1	4,511
4 月	3.2	4,535
5 月	2.4	4,538
6 月	2.8	4,540
合計	17.0	



※図表中の国内金小売価格は日本総代理店である田中貴金属工業発表の価格を使用しています。

<プラチナウィーンコイン ハーモニー >

【世界市場】

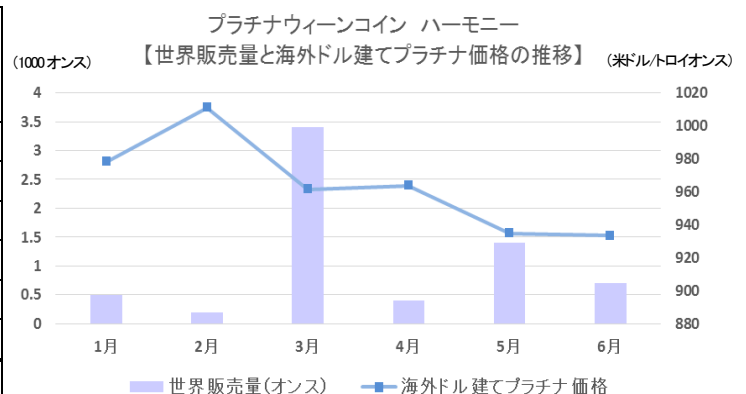
6,720 オンス

「プラチナウィーンコイン ハーモニー」は、2016 年 2 月に 1 オンスを世界市場に向けて販売開始し、2017 年 6 月に 1/25 オンスを販売開始しました^{※3}。2017 年 1 月～6 月の世界全体での販売量は、**6,720 オンス** でした。海外ドル建てプラチナ価格は、トランプ大統領就任後の株高基調に追随する形で、一時は 1000 ドルを超える水準まで上昇しましたが、3 月に入ると、トランプ米大統領の政策実行能力への不安感や南アフリカの政局不安等に起因するランド安等が引き金となり、海外投機家の売りが膨らんだことで下げ幅が広がりました。それに伴い販売量が増加し、3 月の販売量は今期全体の約半分を占めました。(参照:参考 3 表とグラフ)

※3…日本国内では 1/25 オンスの資産用地金型プラチナコインとしての販売はありません

■参考 3:「プラチナウィーンコイン ハーモニー」2017 年 1 月～6 月の世界販売量と海外ドル建てプラチナ価格(月平均価格)

2017 年	世界販売量 (単位: 1000 オンス)	海外ドル建て プラチナ価格 (米ドル/トロイオンス)
1 月	0.5	978.29
2 月	0.2	1,011.05
3 月	3.4	961.36
4 月	0.4	963.79
5 月	1.4	934.89
6 月	0.7	933.41
合計	6.7	



【日本市場】

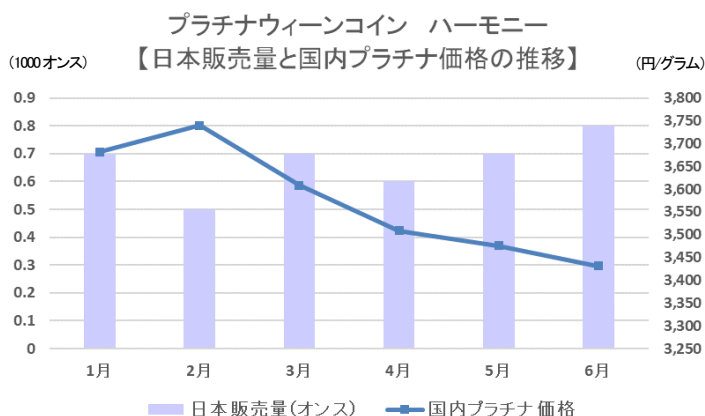
3,966 オンス

田中貴金属工業によると、2016年4月から日本市場での販売を開始した「プラチナウィーンコイン ハーモニー」(地金型プラチナコインとしては1オンスのみの販売)の2017年1月～6月の日本販売量は、**3,966 オンス**でした。販売量の推移がプラチナ価格との逆相関関係を示していることから、顧客の意識の中に「プラチナウィーンコイン ハーモニー」による資産形成が積極的に行われた様子がうかがえます。(参照:参考4 表とグラフ)

※4…田中貴金属工業の販売量には、買い取ったウィーン金貨ハーモニーの再販分も含まれます。

■参考4:「プラチナウィーンコイン ハーモニー」2017年1月～6月の日本販売量と国内プラチナ小売価格(月平均価格)

2017年	日本販売量 (単位:1000オンス)	国内プラチナ小売価格 (円/グラム、税抜小売価格)
1月	0.7	3,682
2月	0.5	3,740
3月	0.7	3,608
4月	0.6	3,509
5月	0.7	3,476
6月	0.8	3,431
合計	4.0	



※図表中の国内プラチナ小売価格は日本総代理店である田中貴金属工業発表の価格を使用しています。

<ウィーン金貨ハーモニーとは>

地金型金貨であるオーストリア造幣局発行の「ウィーン金貨ハーモニー」は、1オンス、1/2オンス、1/4オンス、1/10オンスの4種類のサイズがあり、2009年の「ウィーン金貨ハーモニー」発売20周年には、「ウィーン金貨ハーモニー20オンス」を発売しました。「ウィーン金貨ハーモニー」は予算に応じた資産作りができるほか、友人や家族へのプレゼントにも適しています。また、ペンダントやブローチなど、コインジュエリーとしても様々な商品を展開しています。「ウィーン金貨ハーモニー」の日本総代理店である田中貴金属工業株式会社(本社:千代田区丸の内、代表取締役社長執行役員:田苗 明)とオーストリア造幣局は、少額から保有することができる「ウィーン金貨ハーモニー」の提供を通じて、長期的な資産形成手段のひとつである地金型コインを広く一般に訴求しています。

ウィーン金貨ハーモニーの種類と国内参考価格

	20オンス	1オンス	1/2オンス	1/4オンス	1/10オンス
品位	99.99% (純金製)				
額面金額	2000 Euro	100 Euro	50 Euro	25 Euro	10 Euro
重量	622.07 g	31.1035g	15.5517g	7.7758g	3.1103g
直径	74.0 mm	37.0 mm	28.0 mm	22.0 mm	16.0 mm
厚さ	8.3 mm	2.0mm	1.6mm	1.2mm	1.2mm
デザイン(表)	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の本拠地である楽友協会・黄金の間のパイプオルガン				
デザイン(裏)	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団を象徴する美しい「楽器」のデザイン				
参考価格 小売	3,301,680 円	165,084 円	84,114 円	43,516 円	17,819 円

* 参考価格は、2017年8月1日(火)9時30分発表の金価格(税込小売価格1g=4,903円)の場合の1枚あたりの税込価格です。価格は毎日変動します。



<プラチナウィーンコイン ハーモニーとは>

オーストリア政府が価値を保証する法定通貨である、プラチナ純度 99.95%の地金型プラチナコイン「プラチナウィーンコイン ハーモニー」は、2016 年 2 月にドイツで開催された「ワールドマネーフェア 2016」で発表され、日本では 2016 年 4 月から日本総代理店である田中貴金属工業(本社:千代田区丸の内、代表取締役社長執行役員:田苗 明)が販売を開始しました。オーストリアでは 2017 年 6 月から 1/25 オンスも販売しています(日本国内では 1/25 オンスの地金型プラチナコインとしての販売はありません)。

プラチナウィーンコイン ハーモニーの種類と国内参考価格

	1 オンス
品位	99.95%(純プラチナ製)
額面金額	100 Euro
重量	31.1035 g
直径	37.0 mm
厚さ	1.9 mm
デザイン(表)	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の本拠地である楽友協会・ 黄金の間のパイプオルガン
デザイン(裏)	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団を象徴する美しい「楽器」のデザイン
参考価格 小売	126,093 円

※参考価格は、2017 年 8 月 1 日(火)9 時 30 分発表のプラチナ価格(税込小売価格 1g=3,709 円)の場合の 1 枚あたりの税込価格です。価格は毎日変動します。



<田中貴金属工業とは>

田中貴金属工業株式会社は、1885 年の創業以来、1 世紀以上にわたり、金や銀を始めプラチナ族金属などの貴金属の回収・精製並びにその分析に携わるとともに、それらを用いたさまざまな産業用素材や製品の製造・販売をはじめその特性を生かした資産としての貴金属地金商品の売買を行っています。日本で金の輸出入自由化が施行された 1978 年には、金の精製・分析技術が高く評価され、日本で初めてロンドン金市場(現ロンドン地金市場協会)の公認溶解業者の認定を受け、ロンドンはもとより世界の主要市場で通用する金地金を製造する資格を得ました。また、2003 年 12 月には、ロンドン市場で取引される金及び銀の品質を審査する、世界で 5 社しか認定されない「公認審査会社」の 1 社に任命されています。グループ会社の田中貴金属ジュエリーが運営する GINZA TANAKA の各店舗(7 店舗)をはじめ、全国に広がる 96 店舗の特約店で金地金や地金型金貨等の売買を行っています。また、さらにグローバル化を推進するため、2016 年に Metalor Technologies International SA をグループ企業として迎え入れました。

<オーストリア造幣局とは>

オーストリア造幣局は、1194 年の誕生以来、800 余年にわたり様々なコインの鑄造を行ってきました。その品質と鑄造技術は世界中から高い評価を得ています。1989 年、財務省傘下からオーストリア中央銀行の子会社となったオーストリア造幣局は、同年、ヨーロッパで初めての純金地金型金貨「ウィーン金貨ハーモニー」を発行、日本市場への販売を開始しました。1994 年には開局 800 周年を迎え、2004 年の「ウィーン金貨ハーモニー」発売 15 周年には、世界最大級の金貨である「ウィーン金貨ハーモニー 1000 オンス」を、2008 年には「ウィーン・フィル銀貨」を発行しました。また、2009 年の「ウィーン金貨ハーモニー」発売 20 周年では、「ウィーン金貨ハーモニー 20 オンス」を発行し、2014 年には発売 25 周年記念として「ウィーン金貨ハーモニー 1/25 オンス」を、2016 年より「プラチナウィーンコイン ハーモニー」を発行しました。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

■オーストリア造幣局 駐日事務所 北野

TEL:03-5640-1578 <http://www.austrianmint-jp.com>

■共同 PR 株式会社 担当:大沢、田中、伊原、斉藤

TEL:03-3571-5326 MAIL:thdpr@kyodo-pr.co.jp